



# 午王山遺跡だより

Vol.1  
2022.5.13

## 「午王山遺跡だより」を発行いたします！

令和2年3月10日付けで国の史跡に指定された「午王山遺跡」に関する情報を提供するツールとして、「午王山遺跡だより」を発行いたします。

今後、「午王山遺跡だより」で午王山遺跡に関する各種お知らせを掲載していきますので、よろしくお願いいたします。

## 「午王山遺跡」はどんな遺跡？

国の史跡に指定された午王山遺跡は弥生時代後期の環濠集落として知られています。ここでは午王山の主な特徴をご紹介します。

### ①独立丘に営まれた集落

周辺から独立した丘の全面に集落が展開されていました。地形が大きな特徴です。

### ②関東では類例の少ない多重環濠集落

弥生時代の一時期は「環濠」と呼ばれる溝に集落が囲われていました。環濠は複数あり、関東では類例の少ない同時性が確認できる多重環濠集落と考えられています。

### ③遠隔地との交流

午王山遺跡からは長野や静岡方面など、3つの異なる系統の特徴を持つ土器等が確認されています。これらのことから北と南のルートの結節点であったと考えられています。

### ④竪穴住居跡の平面形態の変遷

住居の形（隅丸方形・楕円形・小判形など）から文化的な特徴を確認できます。



午王山遺跡空中写真（2019年撮影）



午王山遺跡遺構分布図

## 『史跡 午王山遺跡保存活用計画』を発行しました

令和2年度から令和3年度にかけて検討していた『史跡 午王山遺跡保存活用計画』を発行いたしました。

この計画は、午王山遺跡を恒久的に保存・活用していくための基本的な計画です。

今後は『史跡 午王山遺跡保存活用計画』に基づきながら午王山遺跡の保存・活用を図ってまいります。

この計画は、市内の図書館、公民館図書室等で閲覧できるほか、ホームページで公開していますのでぜひご覧ください。

### 史跡 午王山遺跡 保存活用計画



令和4(2022)年3月  
和光市教育委員会

#### 【構成】

第1章 計画策定の沿革・目的	第6章 史跡の保存（保存管理）
第2章 史跡の概要	第7章 史跡の活用
第3章 史跡の本質的価値	第8章 史跡整備
第4章 午王山遺跡の現状と課題	第9章 運営・体制の整備
第5章 午王山遺跡の保存活用に関する 基本方針	第10章 施策の実施計画の策定
	第11章 経過観察

## 午王山で測量等調査が行われます

午王山遺跡で以下のとおり測量等の調査が行われます。

調査期間：令和4年5月16日（月）から

令和4年7月31日（日）（予定）

期間中は道路等で調査員が機材を使用して調査を行いますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。



## ご注意ください

午王山遺跡は文化財保護法に基づき史跡に指定されています。指定地は同法に基づき現状変更等の制限がかかりますので、許可なく掘削したり工事等を行うことはできません。ご不明な点等がありましたら和光市教育委員会生涯学習課までご連絡ください。



編集：和光市教育委員会生涯学習課 文化財保護担当

■電話：048-424-9119（直通）

発行：令和4年5月13日